

AirWatch 8.3 アップデートと VMwareこれからの戦略

2016年6月10日
株式会社データコントロール

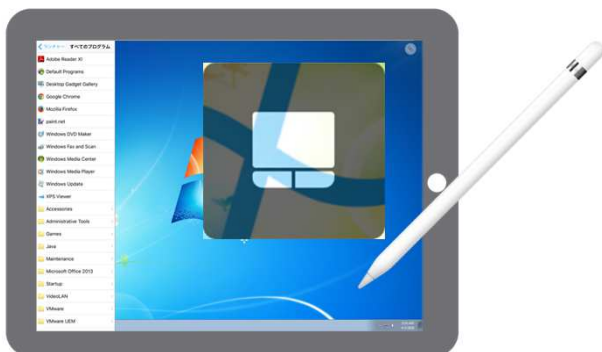
ワークスタイルの変革始まる

仮想デスクトップがある！

全てのデータやアプリはデータセンターに安全に保管されている。



仮想デバイスを実装し、よりユーザエクスペリエンスを向上している。



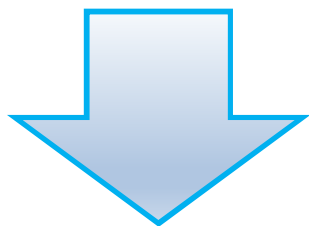
数年前まではMDM,MAMは必要ないと考えていたが...

ワークスタイルの変革に伴いタブレットやスマートフォンの購入が進んでいた...

ワークスタイルの変革最中

VDIが万能ではない！

利用形態のフィードバックを検証したところ、実際にはVDIが万能ではなかった。
主に電波が不安定な場所での利用は、再接続が多すぎ利用できない。

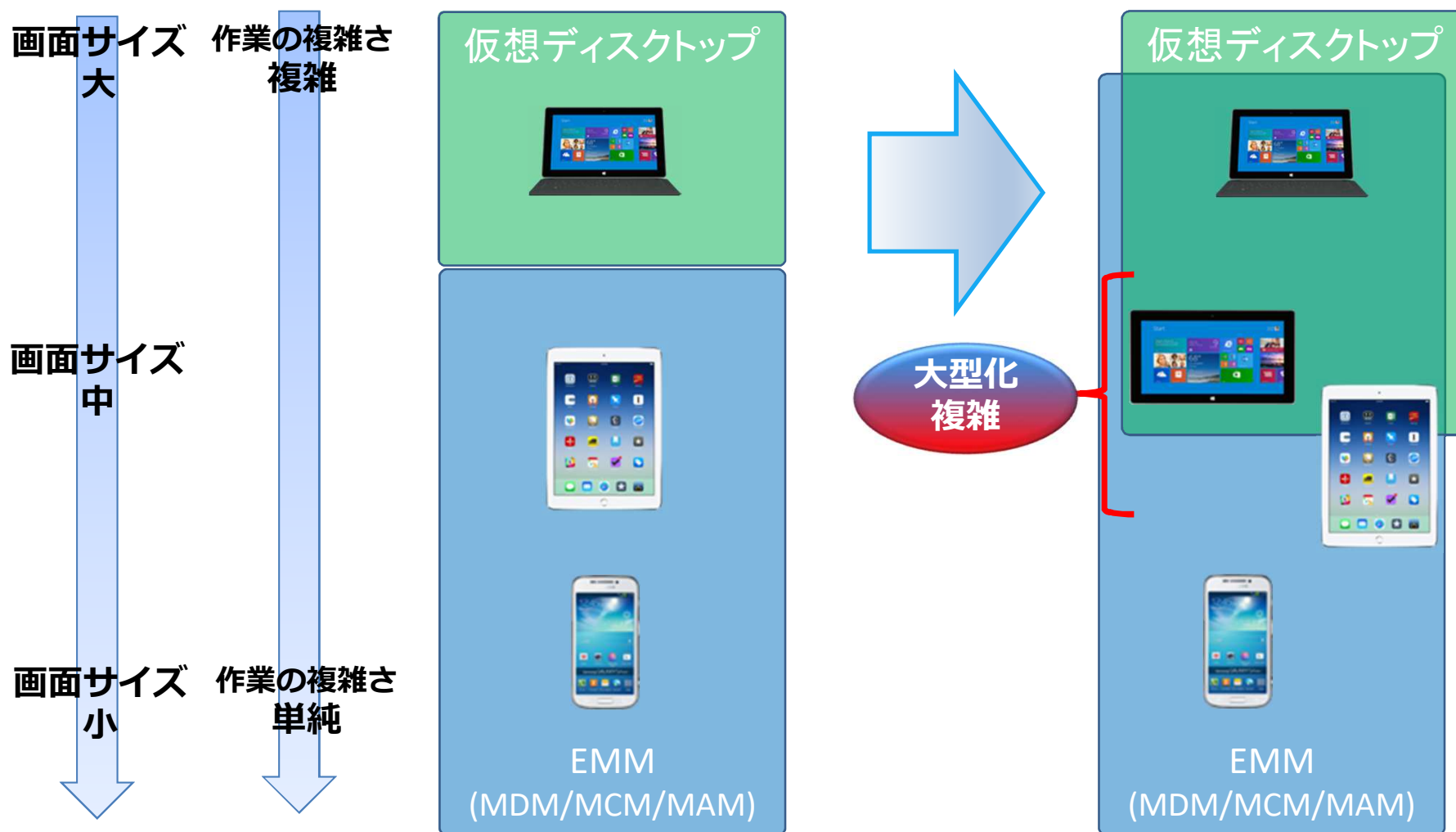


モバイルデバイスのローカルアプリやタッチデバイスに対応したアプリ等、デバイス利用者の利便性を検討した結果...



モバイルデバイスを安全に利用するために、EMM(MDM,MAM,MCM,MEM)が必要であると認識に至る。

モバイルデバイスの利用シーンの変化



VMwareデジタルワークスペース

すべてのデバイス

すべてのアプリケーション

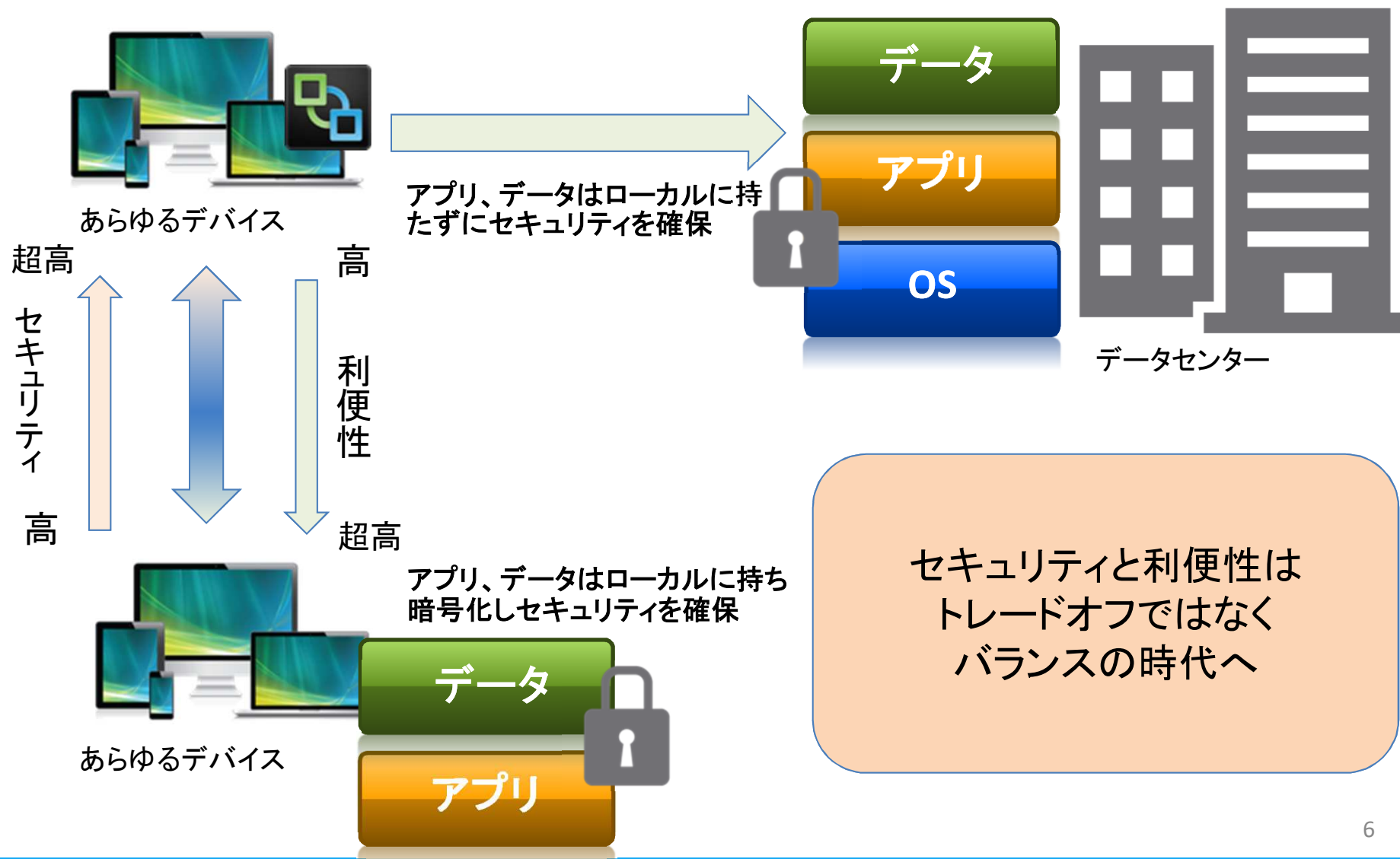
- あらゆるデバイスにおいてすべてのアプリを単一のIDでアクセスできること
- ユーザーがセルフサービスでアプリケーションを導入できること
- ユーザーの属性に関わらず単一のプラットフォームからサービスを提供できること

コンシューマー
レベルのシンプルさ

エンタープライズ
レベルのセキュリティ

実現するのがデジタル・ワークスペース

ワークスタイル変革へのこれからのアプローチ



Workspace™ ONE™

Workspce ONEとは
“デジタルワークスペース”を実現するソリューションバンドルです。



- 統合アプリケーション カタログとアプリケーション ランチャー
- ID とアクセスの管理
- 業務用アプリケーションおよびコラボレーション用アプリケーション
- アプリケーションとデバイスの統合管理
- デバイスのコンプライアンスと適用
- データ漏えい防止対策とVPN
- 仮想アプリケーションおよび仮想デスクトップ

AirWatch 8.3 単体ソリューションでは

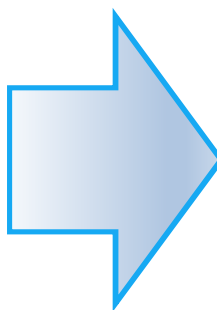
大きな変更はございません。

WorkSpasce ONEを意識せず、ご利用することが可能です。

<変更点>

iOSデバイスにおけるMDMプロファイルの表記

AW 8.2



AW 8.3



AirWatch 8.3 からの切り口で

Blue Suite(旧MCM View)、および、Yellow Suite(旧MCM Collaborate)のライセンスをご契約のお客様は、下記ソリューションが利用できるようになります。



Identity Manager

Workspace ONE App

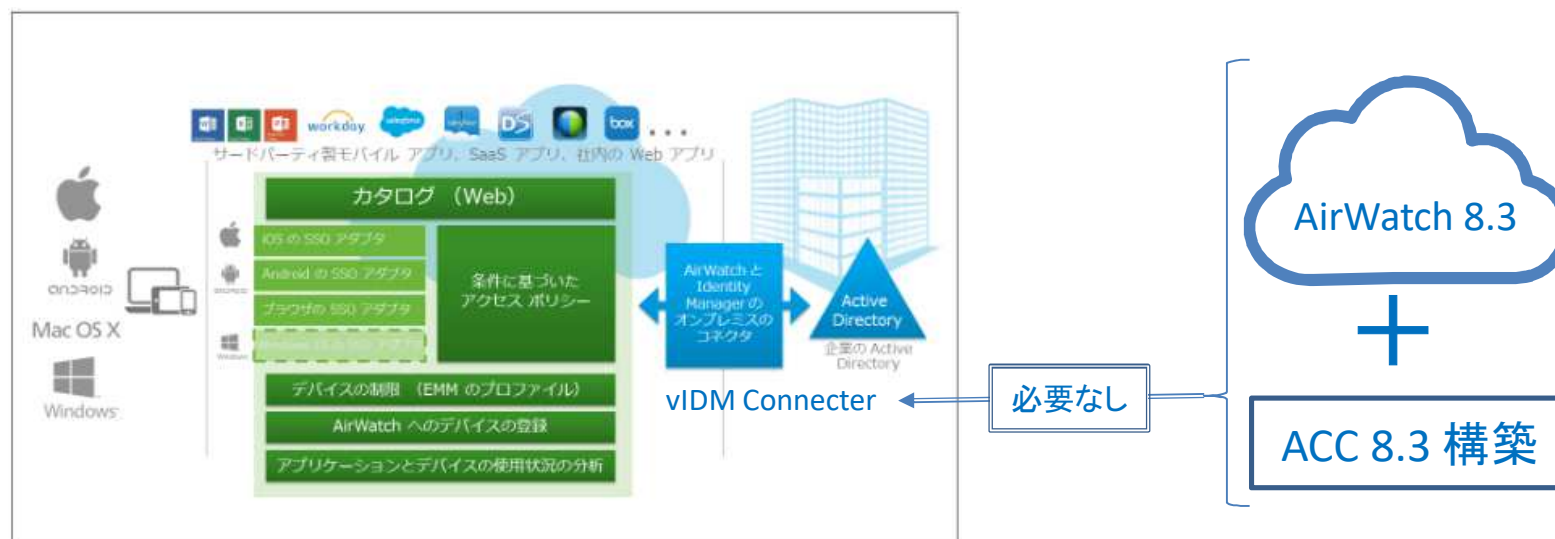
<留意点>

弊社で提供させていただいているAirWatch SaaS環境で、VMware Identity Managerをご利用いただくにあたり、VMware社と調整中です。
ご提供時期に関しては、あらためてご案内させていただきます。

VMware Identity Manager

Identity Managerとは、クラウド上でIDやパスワードを発行するソリューションとなります。
(IdP: Identity Provider)

このソリューションを利用することにより、各クラウドサービスなどのシングルサインオンを提供することが可能となります。



AirWatch 8.3とIdentity Manager 2.6 組み合わせて利用する場合、ACCを構築するだけで、モバイルシングルサインオンが実現可能となります。

ACC(AirWatch Cloud Connector): 企業内インターネットネットワークに構築(公開サーバ、GWが必要なし)
vIDM 2.5以前や他社IdPの場合: 企業内DMZネットワークに構築(公開サーバ、GWが必要)

Identity Managerのサポートする認証方式

Identity Managerでは様々な認証方式をサポートしています。



AirWatch 8.3 と統合して利用できる認証方式です。

➤ ACC パスワード

Active Directoryの資格情報を利用してACC経由で認証をおこないます。

AirWatch、Identity Manager共にディレクトリユーザとして同期されます。

➤ 組み込みKerberos

Identity Manager に組み込まれたKerberos認証を利用します。

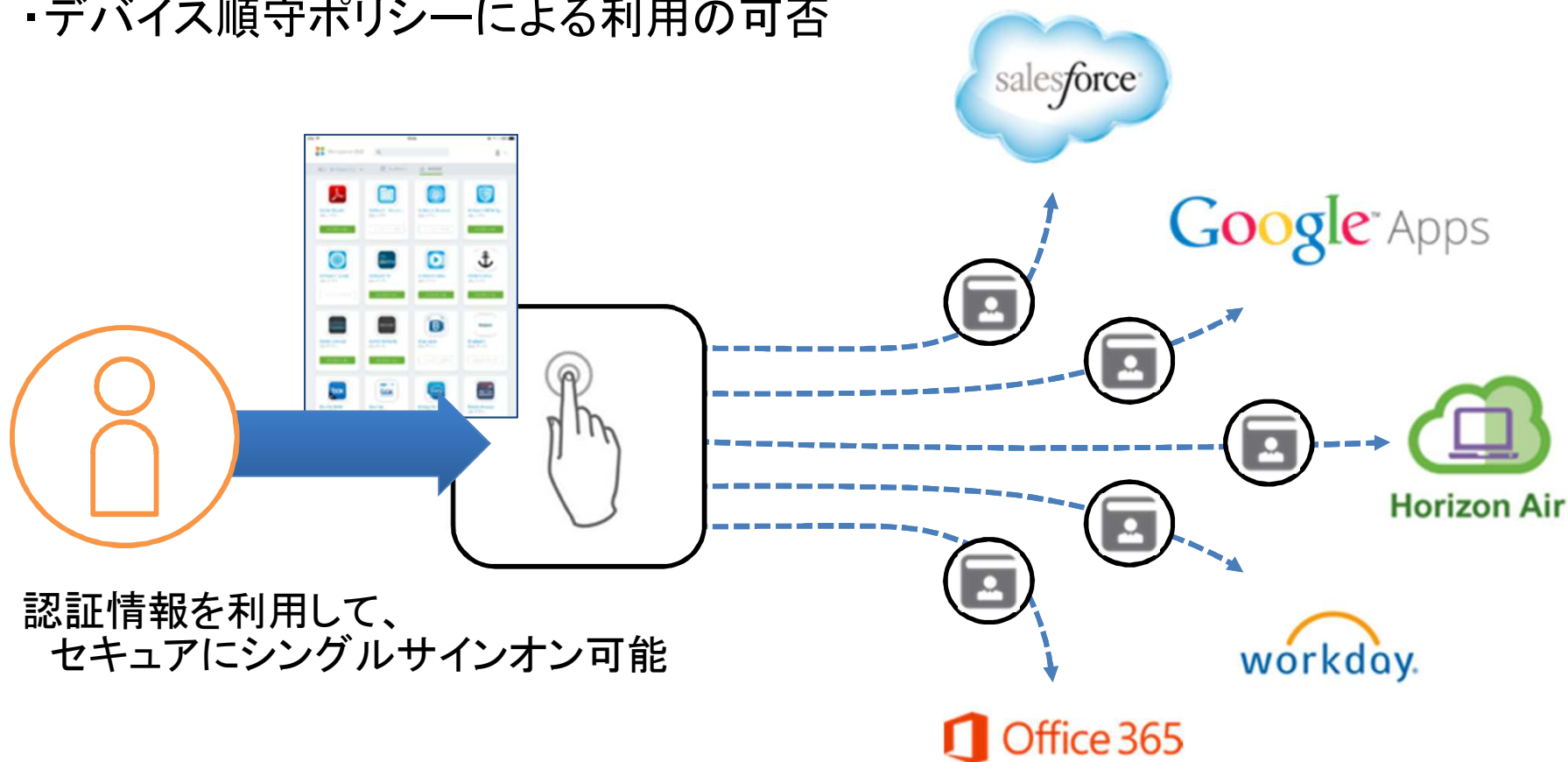
この機能はAirWatchに加入しているiOS 9デバイスのみ利用する事ができます。

※Kerberos認証を行う際、Active Directory認証局(オンプレミス)、AirWatch認証局(クラウド)が利用できます。

Workspace ONE App

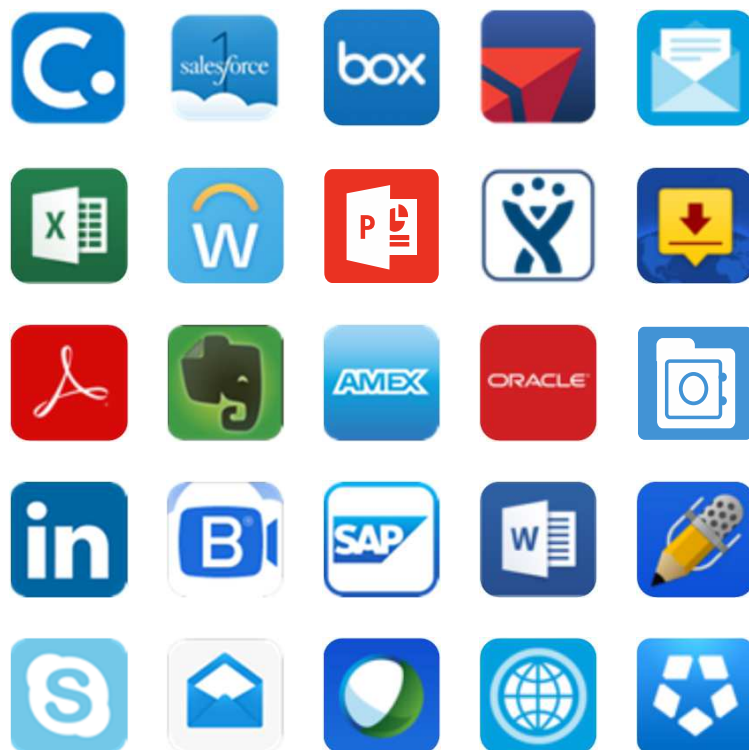
あらゆるアプリケーションへSSO

- ・全てのデバイスで共通のユーザーエクスペリエンスを提供
- ・企業内アプリケーションストア
- ・デバイス順守ポリシーによる利用の可否



ビルトインモバイルSSO

1000s of Apps



モバイル SSO

Native Apps

Web Apps

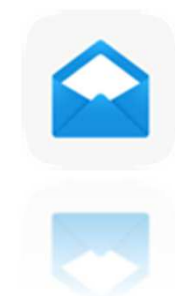
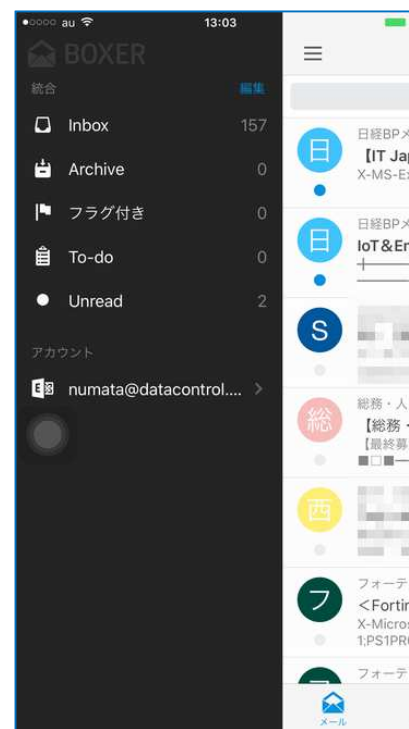
パスワード入力も省略可



※ACE (App Configuration for Enterprise)に加盟しているベンダーのアプリとなります。

VMware Boxer

iOS版の新しいメールアプリケーションがリリース



AirWatch Inboxの後継アプリケーションとなります。
※ 本日時点(2016/06/10) AirWatch InboxのEoLは公開されていません。

VMware Boxer

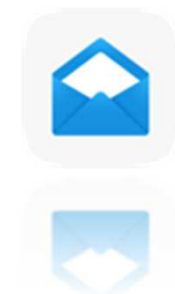
スワイプ操作で優先順位付けが可能に



スワイプ操作で簡単



スワイプアクションも自由に設定



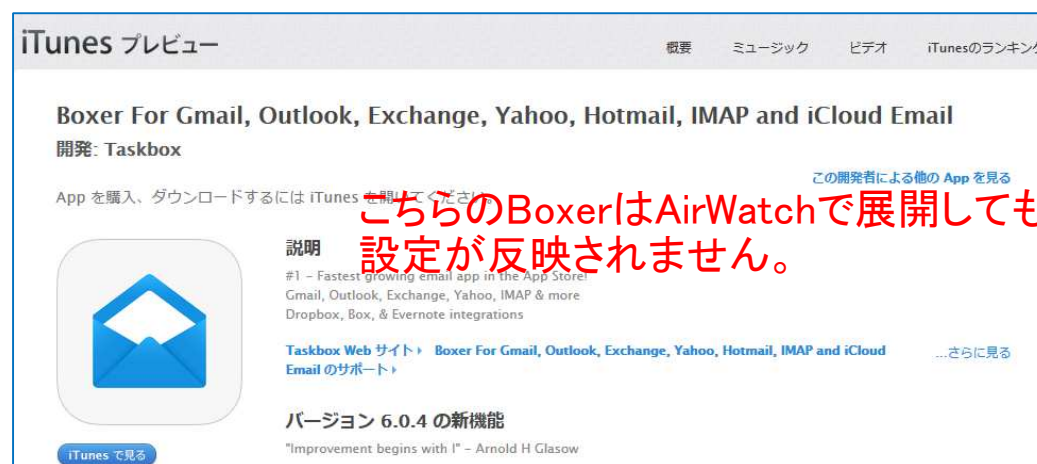
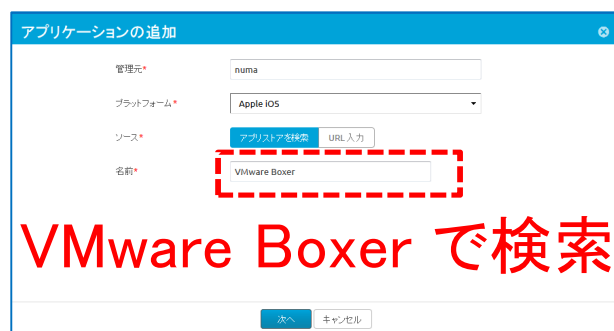
VMware Boxer

スケジュール調整から返信まで短い操作で



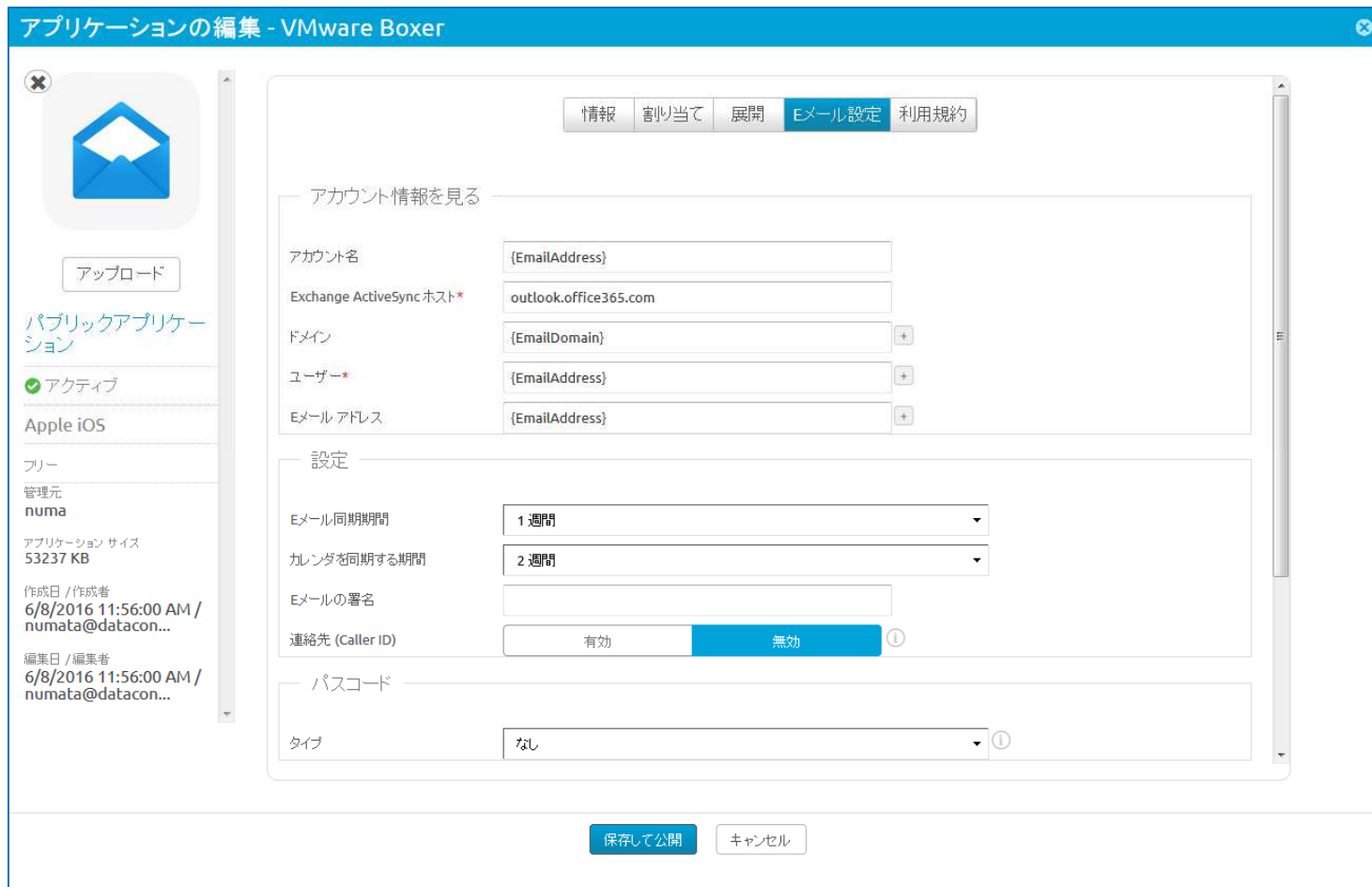
VMware Boxerの注意

VMware Boxerと既存Boxerは異なるアプリ



VMware Boxerの設定

VMware Boxerに対する設定はアプリから



アプリケーションの編集 - VMware Boxer

情報 割り当て 展開 **Eメール設定** 利用規約

アカウント情報を見る

アカウント名 {EmailAddress}

Exchange ActiveSync ホスト* outlook.office365.com

ドメイン {EmailDomain} +

ユーザー* {EmailAddress} +

メールアドレス {EmailAddress} +

設定

メール同期期間 1 週間

カレンダーを同期する期間 2 週間

メールの署名

連絡先 (Caller ID) 有効 無効 ⓘ

パスワード

タイプ なし ⓘ

アップロード

パブリックアプリケーション

✓ アクティブ

Apple iOS

フリー

管理元 numa

アプリケーション サイズ 53237 KB

作成日 / 作成者 6/8/2016 11:56:00 AM / numata@datacon...

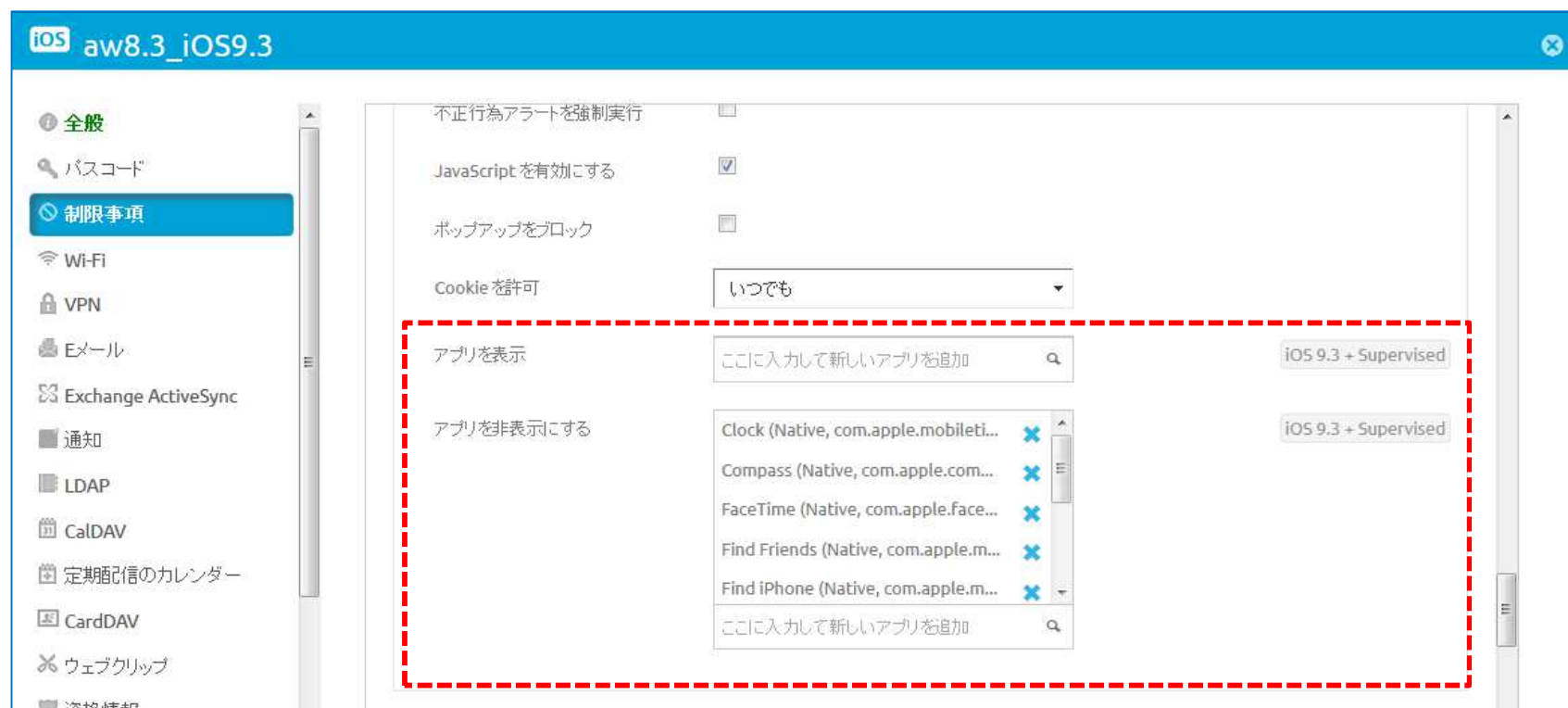
編集日 / 編集者 6/8/2016 11:56:00 AM / numata@datacon...

保存して公開 キャンセル

構成プロファイル/ActiveSyncからの設定ではありませんのでご注意ください。

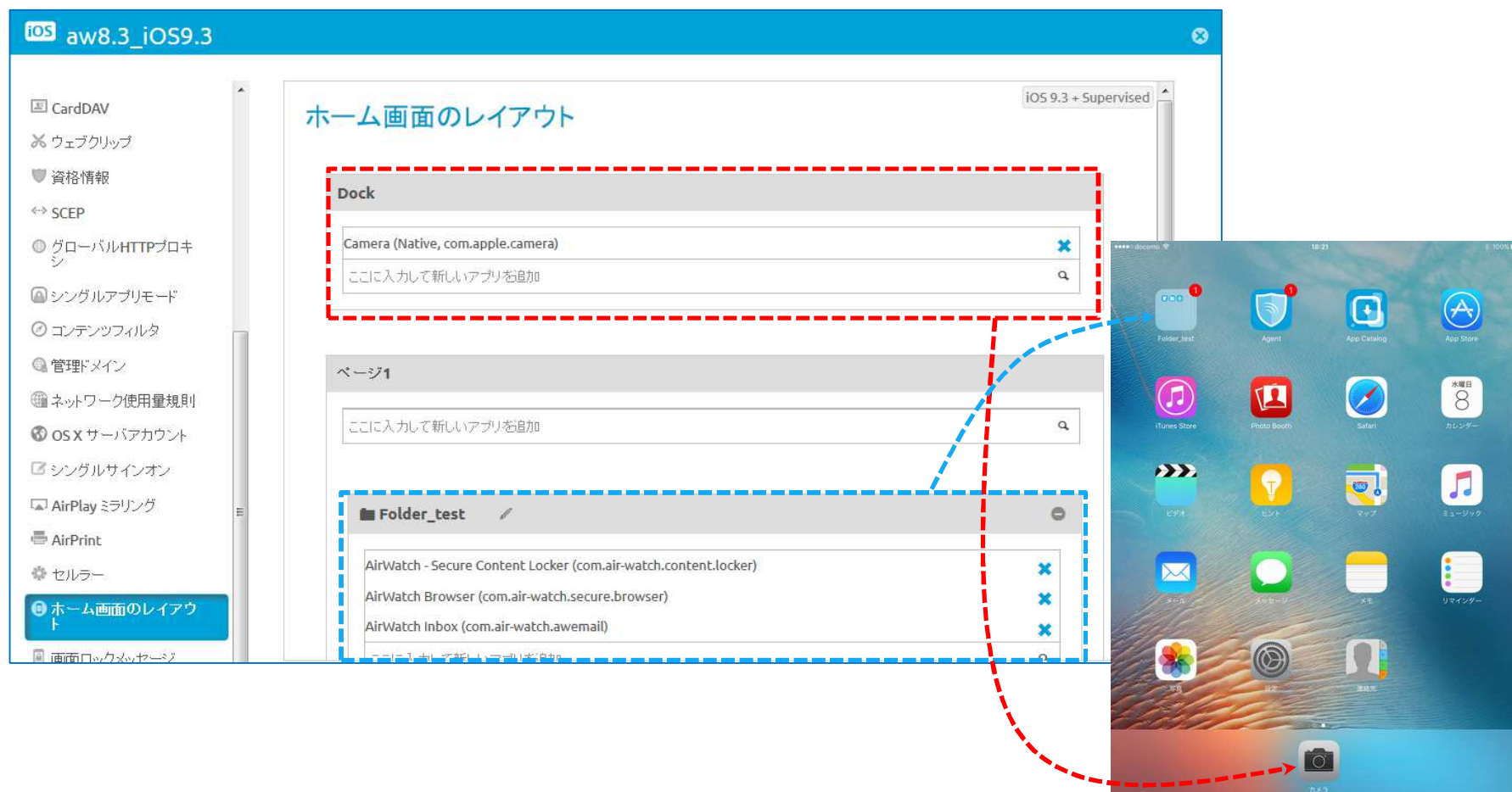
AirWatch 8.3 & iOS 9.3追加機能①

Nativeアプリを含む、アプリの表示、非表示を制御 [監視モード]



AirWatch 8.3 & iOS 9.3追加機能②

ホーム画面のレイアウトを制御 [監視モード]



AirWatch 8.3 & iOS 9.3追加機能③

アプリケーションに対する通知の制御 [監視モード]



AirWatch 8.3 & iOS 9.3追加機能④

紛失モード [監視モード]

デバイスを紛失した際、デバイスのロック画面に拾い主へのメッセージ表示と共に遠隔ロックを掛ける機能です。このロック機能は管理コンソールで解除するまで有効です。

The screenshot shows the AirWatch management console interface. The top bar displays the device name 'numa01 iPad iOS 9.3.2 G5YM' and the status 'iPad Air 2 | 9'. The main menu includes sections for 'クエリ' (Query), 'パスコードを消去' (Remove Passcode), '管理' (Manage), 'サポート' (Support), and '管理者' (Admin). The '管理者' section is expanded, showing options like '組織グループを変更する' (Change Organization Group), 'タグを追加' (Add Tag), 'デバイスを編集' (Edit Device), 'デバイスを削除' (Delete Device), 'アクティベーションロックをクリアする' (Clear Activation Lock), and '紛失モードを有効にする' (Enable Lost Mode), which is highlighted with a red dashed box. The bottom right shows 'デバイス情報' (Device Information) with '組織グループ' (Organization Group) set to 'Datacontrol / numa'. An inset image shows the device's lock screen with the text 'iPadの紛失' (Lost iPad), 'hello Date 2015/06/08 17:46', and '03-5434-2331に発信' (Call 03-5434-2331).

AirWatch 8.3 業種別テンプレート

業種別テンプレート(設定ウィザード)が用意されました。

業種別テンプレート(設定ウィザード)が用意されました。

利用した事が無いアプリや意図しない設定が自動的に配置されるため、後で各種設定の見直しが必要になりますのでご注意ください。

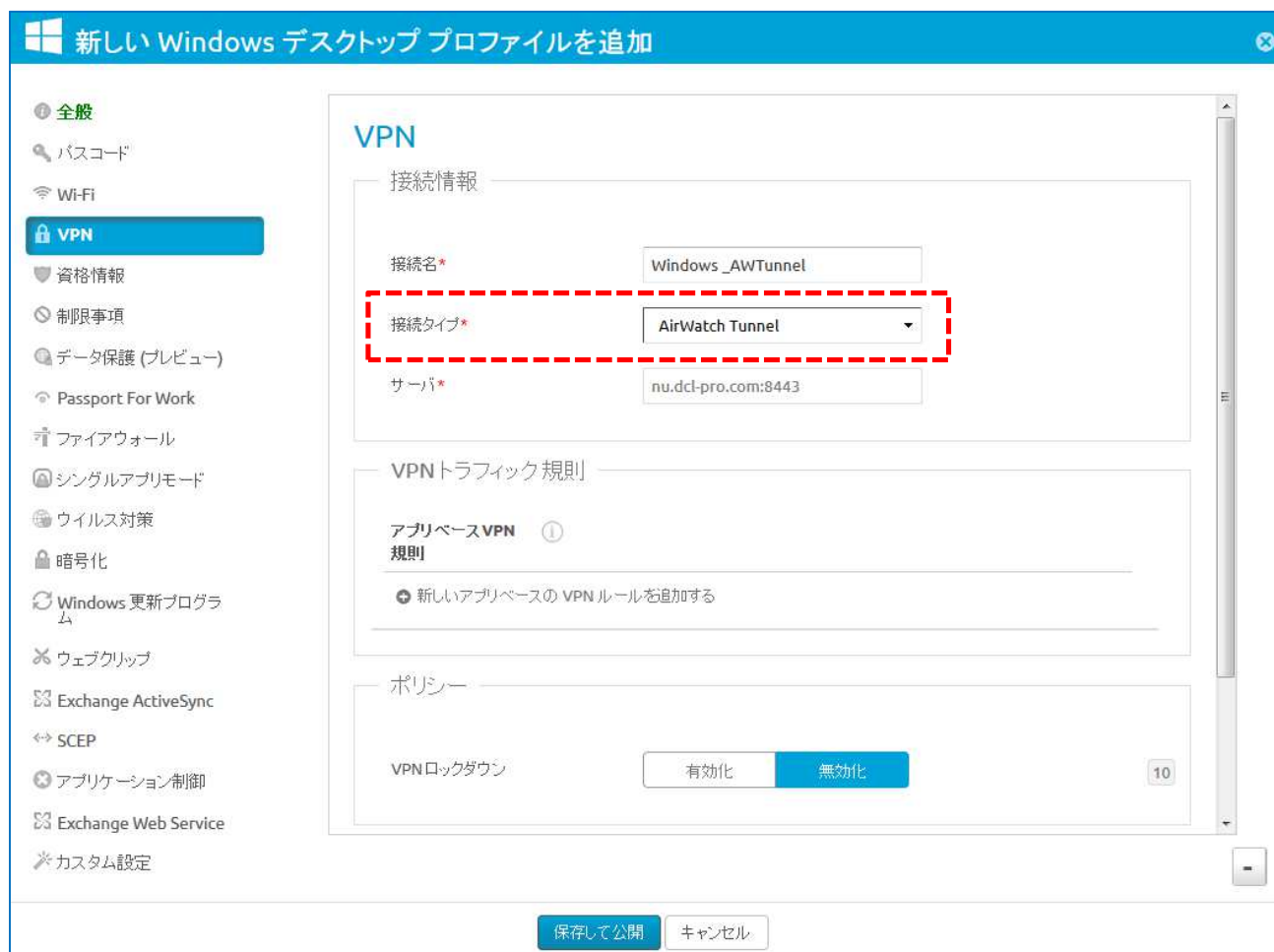
AirWatch Tunnel (旧称MAG)

AirWatch MAG(Mobile Access Gateway) の名称がAirWatch Tunnelに変更

コンポーネント名称	用途	アプリ	Windows (旧MAG)	Linux
プロキシコンポーネント	VPNアプリを利用せず、内部イントラWebサイトに接続	AW Browser 	○	○
コンテンツコンポーネント	VPNアプリを利用せず、内部ファイルサーバに接続	AW Content Locker 	○	○
アプリベースVPNコンポーネント	VPNアプリを利用、Per-App VPNをサポート	AW Tunnel 	×	○

AirWatch Tunnel Windows版サポート

Windows10 デスクトップ、モバイル共にAirWatch Tunnelをサポート



デバイスアクティベーションメールの制限

デバイスを加入させる際に送信するデバイスアクティベーションメールの付加情報(UDID,シリアル,IMEI)なしの場合でも、登録できるデバイスは1台になります。UDID,シリアル,IMEIのホワイトリストを使用することなく任意の1台のみ加入させることが可能となりました。

デバイスとユーザー / 全般 / 加入状態

認証 利用規約 グループ化 制限事項 オプションのプロンプト表示 カスタマイズ

現在の設定 ☐ 継承 ☒ 上書き

「はじめに」

AirWatchへの加入時、ユーザーは企業メールアドレスの入力を求められます。入力されたメールアドレスのドメインを、適切な組織グループに自動的にデバイスを加入します。ユーザーのメールアドレスが登録されていない場合は、ユーザーに加入URLまたはグループIDもしくはその両方の入力による加入が求められます。注:これと同じ方法を用いて、ユーザーは、セルフサービスポータルから登録を行うことができます。

+ メールドメインを追加

ドメイン	グループ ID	確認メール	状態	アクション
レコードが見つかりませんでした				

認証モード ☒ ベシック ☒ ディレクトリ ☐ 認証プロキシ

デバイス加入モード ☐ 新規加入 ☒ 登録済みデバイスのみ

登録トークンを要求する ☐

デバイスを追加

所有形態

プラットフォーム*

デバイス情報の高度なオプションを表示 ☒

モデル

OS

UDID

シリアル番号

IMEI

SIM

アセット番号

情報無し

AirWatch 8.2まで: デバイスアクティベーションメールの使い回しが可能
＞ 何台でもデバイスを加入させることが可能な状態

AirWatch 8.3から: デバイスアクティベーションメールの使い回しが不可
＞ 任意の1台しかデバイスが加入できない状態

iOSデバイス加入後の管理アプリへ変更

デバイス利用者がAppStoreからインストールしたアプリを、デバイス加入後に管理アプリに変更する事が可能です。



加入後にPush通知
(プッシュモード:自動)



コンソールからインストール
AppCatalogからインストール
(プッシュモード:オンデマンド)



監視モードのiOSデバイスはPushメッセージが無く自動的に管理アプリへ変更されますが、通常のiOSデバイスは上図のようにPushメッセージが表示されます。デバイス利用者が「戻る」をタップすると、管理アプリに変更されませんのでご注意ください。

AirWatch 8.3 リリーススケジュール

弊社提供のAirWatch SaaSは下記日程でアップグレードを実施する予定です。

作業内容: AirWatch 8.3へのアップグレード作業
日程: 2016年7月20日 23時～

ありがとうございました。

※VMware各種ロゴはVMware, Inc.の商標または登録商標です。